

# ごあいさつ

ご入園おめでとうございます。

垂水せんしん保育園は、街中にありながら草木に囲まれたぬくもりと、  
たくさんの光を感じられる温かな空間環境を考慮した園舎となっています。

その中で成長していくお子様を、はじめは小さな苗木と例えるなら、陽の光を一杯に  
浴び、土の中から水や栄養をどんどん吸収し、しっかりとした根と幹を育て、すくすく  
と枝葉を伸ばし、やがて豊かな心を持ち、自己肯定感をしっかりもてるような保育の実  
践の中で健やかに育てていただくことを私たちの願いとさせていただきます。

土に根を張る乳児期には、安全でゆったりとした環境の中で保育者との十分な愛着関  
係を築き、自我が芽生えるいやいや期にはしっかりとその気持ちを受け止め、一人ひと  
り丁寧な関わりをしていきます。

そして、しっかりとした幹を育て枝葉を伸ばそうとする幼児期には、友達や異年齢と  
の関わりの中で、人としてよりよい生き方を求めて実践していこうとする心情。生命を  
尊び、自他を大切にす思いやりの心を持つと共に、人や社会との関わりの中で自信を  
持って前向きに生活していこうとする態度。生活の中で、困難や課題に立ち向かい諦め  
ず、自ら切り開いていこうとする意欲など、様々な体験や遊びを通して生きる力の素地  
を培います。心を動かし、自分を表現し、相手の思いをくみ取り、折り合いをつけるな  
ど、人とのつながり合う基礎を十分に育み、様々な人との望ましい人間関係を築いてい  
くことを大切にしています。

保育者が何でも先取りするのではなく、お子様自身が考えて行動し、自分の想いを表  
現できるよう、お子様同士、お子様と職員、お子様と地域の方、お子様と自然…たくさ  
んの対話を積み重ねる環境を作って参ります。

目まぐるしく移り変わる社会情勢の中、価値観も多様化し、お子様たちを巡る環境も常に変遷していく現状がありますが、乳幼児期という限られた時間を大切に、結果だけでよし悪しを図るのではなく、寄り道や遠回りのプロセスを大切に認め、お子様の心に寄り添いながら、1人の人間として関わり、お子様の成長を保護者の皆様と共有させて頂ければ幸甚です。

園長 本田 由紀子